

令和4年度 第2回米子市図書館協議会・会議概要

- 日 時 令和5年1月31日(火) 午後2時から午後3時50分まで
- 場 所 米子市立図書館 研修室1、2(2階)
- 出席者 委 員
足立 彰子、福田 知浩、上村 一也、卜蔵 久子、坂口 浩子、渡邊 眞子、
小原 葉子、中井 康恵、吉井美和子
事務局
(米子市立図書館) 矢木館長、(一財)米子市文化財団 佐藤図書課長
(米子市教育委員会) 毛利生涯学習課長、木嶋生涯学習課担当課長補佐、
- 欠席者 金本 由香
- 傍聴者 なし
- 報道関係 なし

【協議会の概要】

1 開 会

2 会長挨拶

3 内 容

(1) 令和4年度事業中間報告

【事務局説明】

中間報告として、4月から12月までに開催した事業について説明。(資料1)

- ・今年度主催事業については、中止することもなく、回数、参加人数とも前年より多く開催できた。また、「高校生のためのビジネスプラン作成講座」、放送大学鳥取学習センターの所長によるセミナーを今年度初めて開催した。
 - ・特別講演会「大伯父藤本重郎について」ご子孫の方を講師に講演会を開催した。
 - ・令和3年度中止とした「視覚障がい者とともに楽しむ朗読会」を11月に開催した。
- 月別比較の来館者数と個人貸出冊数と新規登録者数について説明。
- ・来館者数は昨年度と比べ若干増えている状況。
 - ・個人の貸出冊数は3.7%減、新規登録者数は5.2%減。
 - ・貸出冊数や新規登録者数の減については、コロナ感染者数の増大や、境港市民図書館が7月にオープンしたことが影響したと考える。

【委員からの意見】

- ・図書館は第三の居場所と考えている。そのため、ゆったりと学べるスペースが必要では。
- ・近くに新しく図書館ができたので、苦勞されたところ、新しい図書館を作るためにどういう協議をしたのかなど、みんなで見学に行つてよいところを参考にしたら良いのでは。

(2) 館内利用者アンケート結果について

【事務局説明】

利用者アンケート結果について説明。

- ・10月20日から12月18日まで2カ月近く、アンケートを実施した。428名の方から回答があった。
- ・昨年度の反省を踏まえ、簡単に回答できる形に変更した。
- ・これまでのアンケート結果と大差はなく、60代以上の方の利用が50パーセント以上を占めている状況。
- ・満足度調査で、「満足」あるいは「おおむね満足」と回答された方が8割強。昨年あるいはこれまでと比べても同様の結果。
- ・来館利用する目的は、「貸出・返却」がほぼ8割近く、それに続き「本を読むため」、「講演会などに参加」、「調べ物をするため」の順。順番あるいは割合についても、前年度とほぼ同様の結果。
- ・今後の図書館のサービスについて、一番多いのが「本や雑誌の充実」で6割強の割合。今年度二番目に多かったのは、「大人向けの催し物」に22%、「本や調べものに関する相談」16.4%、「開館時間の延長」15.9%、「Wi-FiなどICT環境の充実」14.3%の順。
- ・全体的な傾向としてはこれまでと大きな変化はないが、年代によって若干内容が変わっている。
- ・資料2-3は自由意見を記載。様々な意見があるが、施設や環境に関する要望が多いと感じている。
- ・基本的な考え方として、改善の可能なものは、改善していきたい。
- ・皆さんに気持ち良く利用していただくよう、引き続き努力をしていく。
- ・ICT環境、開館時間など、今後検討していきたい。

【委員からの質問】

Q：若い方の利用促進を図っていくと話があったが、どのような利用促進をお考えか。

A：例えば、ヤングアダルトコーナーの充実、若い人のための講座など、地道にやっていくことが必要と考える。

Q：本の消毒器を導入される予定はあるか。

A：今のところはない。消毒は、人力でしている。コロナの状況をみながら継続する。

Q：電子書籍などデジタル化に寄り添う施設をどんどん広げるように、文科省等でも言っているが、どのように考えているか。

A：図書館での必要性を検討している状況。例えば、電子書籍の導入についても検証が必要と考えている。

【委員からの意見】

- ・スマホ世代（若い方）の回答率を増やすためには、QRコードで回答できるようにすればよいと思う。

- ・Wi-Fi等を整備した結果若い人が伸びたなど、他館の情報を集め、アンケート結果とあわせて見た方がいいと思う。
- ・有料駐車場の無料時間を増やしてほしい。
- ・図書館にいかにか足を運ぶのが大事。勉強ができるスペースがあって、そこに本があると本に手を伸ばす機会が増えるのではないか。
- ・一年に数回でも、各学年で読み聞かせをしながら、子ども達と意見交換ができる場があれば、図書館に足を運ぶことも増えるのではないか。
- ・図書カードを作りましょうとっと宣伝したらよいと思う。

(3) 令和5年度実施計画について

【事務局説明】

令和5年度実施計画について説明。(資料3)

- ・令和5年度は今年度と同様に7項目の方針に基づいて実施予定。
- ・運営方針2「役立つ図書館づくり」放送大学コーナー・放送大学との連携を行い、学び直しやビジネス支援に努めていく。
- ・運営方針3「使える図書館づくり」鳥取県ライトハウスとの連携を引き続き行う。
- ・運営方針6「つながる図書館づくり」社会教育施設との連携として、米子市美術館、児童文化センター、山陰歴史館等と連携し、テーマ展示、おはなし会等を効果的に実施するなど、利用増や満足度につながるよう工夫していきたい。
- ・新たに一般公募でのボランティアを募り、主に書架整理をお願いする予定。ボランティアを通じて、図書館がより地域に開かれたものにしていきたい。
- ・7から10ページに、主要事業の内容を記載。

【委員からの質問】

Q：本や雑誌の選書をどのようにしているのか。また、雑誌のリクエストはできるのか。

A：定期的には選書会議を開き購入する本を決めている。雑誌については毎年見直しを行っている。雑誌のリクエストがあった場合は、見直しの検討材料にしている。

4 閉会